

国芳 一勇斎、井草氏

女子 国芳長女阿鳥ト云フ、日本橋魚商茶屋伊之助ニ嫁シ夭死

女子【二女阿芳ト云、和泉町ニ住ス、佐竹永海門人画工永喜の妻
永喜没後売卜者鷺津一意角が妻ト成テ横浜ニ住】

芳宗 国芳門人、一松斎、通称松五郎 —— 芳宗 松五郎実子、初メ芳年門人年雪

芳虎 同、一猛斎、通称辰五郎

芳艶 一英斎、通称万吉、本所ニ住 —— 現存二世 芳艶

芳藤 一鵬斎、通称西村藤太郎、手遊絵ニ巧ナリ、浅草小嶋町ニ住

芳員 一寿斎、通称次郎兵衛

芳梅 一鶯斎、浪華堀江ノ人、弘化四年江戸ニ出テ、安政四年帰阪ス

現存 芳瀧 芳梅門人、大阪堺ニ住

同 芳峯 同武部氏、号胡蝶楼、旭亭、大阪堀堀江ニ住

現存 芳幾 一惠斎、京橋区瀧山町ニ住

芳春 一梅斎、通称生田幾三郎、初メ柳川重信門人

芳年 一魁斎、後ニ出ス

芳瀧 一黙斎

現存 芳延【一狭（△）斎、通称松本与三郎、北豊島郡千束村ニ住、陶器ヲ画テ名アリ
侠任ノ風を好テ力足ラサレバ異名を幡随院与一兵衛ト云】

芳政 静斎、通称政次郎

芳盛 一光斎、通称作蔵、内務省十三等拝命シ、免職後横浜ニ於テ死ス